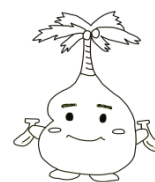


大

王

や

し



発行所 台中日本人学校（台中市日僑学校） 電話 04-2567-2079

ホームページ <http://tjs.ehosting.com.tw/>

e-mail tjs97@ms18.hinet.net



校長室から

校長 栗田 友季子

「ああ！今日もまた雨！」

朝起きて、一番初めにすることは空を見ることでした。「運動会の外練習ができるかできないか」を心配しながら、通勤する毎日が続きました。

台湾に赴任する前は、台中は雨が少ないと聞いていましたが、このひと月で、私の認識は「台中は雨がとても多いところ。」に変わりました。

子どもたちは、天候に恵まれない中でも、体育館やオープンスペースで、競技や演技、応援練習を毎日頑張りました。朝の活動の時間には、応援練習の元気な声が、校長室まで届いてくるようになりました。踊りや創作ダンスの出来栄も、日に日に上達していきました。中学部では、子どもたちの熱が伝わってくるようなスクラム練習や、真剣な作戦会議の様子を見ることができました。

さて、このように苦労しながら練習を重ねてまいりましたが、25日の運動会をご覧いただき、保護者の皆様の目に子どもたちの姿はどのように



映ったでしょうか。子どもたちは運動場いっぱい走り回り、演技をしたり、係の仕事を頑張ったりと、日頃の練習の成果を十分に発揮できたと思います。子どもたちの笑顔が輝く運動会になりました。

P T A 役員の皆様、保護者の皆様には、運動会へ向けてお子さんの健康管理や衣装の準備など様々な面においてご協力いただきました。また、当日は、未就学児童の競技やP T A 競技の諸準備をしていただいたり、親子競技へ参加をしていただいたりとお協力をいただきました。本当にありがとうございました。

皆様のご協力があり、運動会を無事に行うことができました。子どもたちも精一杯の力を発揮することができ、思い出に残る運動会となりました。

We are one!

今年の運動会のテーマは、「We are one」でした。一人ががんばるのではなく、仲間と力を合わせて壁を乗り越えていくという意味が込められています。この意味を子どもたちはどのくらい意識して練習に取り組むのか、楽しみに見させてもらいました。

すると、運動会練習のあらゆる場面で、中学部や高学年の子どもたちが下級生をリードし、指導したり助けたりしている姿を見ることができました。下級生は、上級生の話をよく聞いて、上級生に言われたとおりにしようと一生懸命がんばっていました。そして、日を追うごとに、応援や演技の完成度がどんどん高まっていくことが見て取れました。私は、練習の中にも、今回のテーマ「We are one」の具体的な姿を見ることができたように思いました。

4年生以上の子どもたちには、係の仕事もありました。本校は、児童・生徒数が少ないので、一人ひとりが受け持つ仕事量がとても多いです。中学生のリードの下に、小学生も先輩に負けじと、自分の仕事を精一杯頑張っている姿が見られました。

しかし、これらの行動は、「意識してやっていたことかな。」とふと思いました。4月から今日までの様子を見てみると、責任ある行動をとることやみんなががんばることは、日々の生活の中で当然のように行われており、授業でも行事でも清掃でも休み時間でも沢山見ることができます。私は、子どもたちの中でこの「We are one」は無意識に行われてきたのだと気づきました。

「We are one」は、運動会のテーマを超え「台中校」のテーマであり、よき伝統でもあると感じたこの一か月でした。



さあ！泳ぐぞ！



業者によるプール清掃

運動会が終わり、次は水泳の授業が始まります。この夏も、たくさん泳いで体を鍛え、泳力をあげていきたいと思います。

保護者の皆様には、プール清掃のお手伝いをしていただきます。ご協力をいただきありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

こんげつ ほけんもくひょう
今月の保健目標

は たいせつ
歯を大切にしよう

むし歯予防の4つのポイント



6月4日は歯の予防デーです。一緒に『歯の健康について』を
復習しましょう。自分の歯は自分で守りましょう。



食べたらみがくの習慣を.....

食後30分以内にはみがきすることで、
菌の繁殖をおさえられます。

栄養のバランスのよい食事を.....

いろいろなものを食べることで、
歯を丈夫にすることができます。



規則正しい生活習慣を.....

朝ごはんたっぷりの睡眠が抵抗力を強め、
菌に負けない健康な体をつくりま



定期的に歯科検診を.....

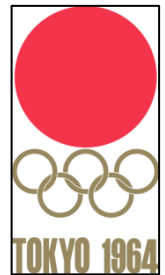
むし歯は早く発見し治療することで、
永久歯に悪い影響を残さずにすみます。



私の出身は東京の練馬区です。大学を卒業し埼玉で教職に就き、埼玉に住み始めました。埼玉県民になって40年になります。

私が生まれたのは、終戦から10数年目でしたので、まだまだ、日本国中が貧しかった時代でした。しかし、平成天皇陛下のご成婚や前の東京オリンピック開催などで、世の中は明るいニュースに沸き立っていました。日本経済も高度成長期に入り、私たちの生活がどんどん豊かになっていく良き時代だったともいえます。

小学生のころの私は、いわゆるお転婆だったと思います。ドッジボールが好きで、男の子と対等にボールの取り合いをした記憶があります。家に帰ってからは、暗くなるまで外で遊んでいました。鬼ごっこか何かをしていて、空き地の鉄条網を飛び越そうとして転び、膝小僧をパクッと切ってしまったこともありました。その傷跡は、いまだに残っています。(まだ、他にも傷はありますが……。秘密です。)



さて、表題の「グラント・ハイツ」とは何かというと、アメリカの駐留軍の家族が住む居留区の名前です。その「グラント・ハイツ」は、私が生まれた実家から歩いて20分くらいのところにありました。その場所は、今、「光が丘」という名称になり、高層マンションが立ち並び、練馬区の中でも大きな住宅地域になっています。

そのグラント・ハイツの一角に、広い芝生の広場がありました。小学生だった私たちは、そこによく遊びに行ったものでした。

自宅近くにも空き地はありましたが、そこは狭くて石ころもあり、転ぶと必ず擦り傷や切り傷ができました。それが、芝生の上で遊ぶと、滑っても転んでもけがをしないのです。そして、何よりも、広いことが魅力でした。私たちは、のびのびと、鬼ごっこをしたり、ドッジボールをしたり、三角ベースをしたりして遊びました。

しかし、そこは、アメリカ人の居留地域なので、中に入れないようにフェンスで回りを囲まれていました。では、どうやってそこへ入ったかということ、先輩たちが開けたと思われる、一人がやっと通れるようなフェンスの穴から潜り込んでいました。

その広場は立ち入り禁止ですから、遊んでいるところを見つかったら大変です。時々、「エスピー」(意味は分かりませんが、当時、私たちはそう呼んでいました。)の車が見回りに来るのですが、その車を遠くに見つけたら、我先に一目散に逃げました。

私たちの間には、都市伝説のように、「エスピー」に捕まった人がいるという噂がありました。そして、「捕まると牢屋に連れていかれるが、ケーキを食べさせてもらった。」などという話が、まことしやかに噂されました。しかし、一度も、本当に捕まった友達を見たことはありませんし、「捕まった子を知っているよ。」という人も、周りにはいませんでした。

そもそも、捕まることはないのです。実は、その広場の先にはもう一つしっかりした高いフェンスがあって、その奥には絶対に入れなくなっていました。ですから、「エスピー」は、もし私たちを見かけても、その高いフェンスを越えてまで追いかけてはこないのです。

そのしっかりした高いフェンスの向こう側は、確かに外国でした。大きな平屋が点々とあり、家の前には広い芝生の庭がありました。家の周りに塀はなく、子どもたちがバスケットボールなどをして、楽しそうに遊んでいる様子も見ることができました。私たちは、遠くから指をかんでその様子を眺めていました。

一度だけ、その高いフェンスの向こう側に行ったことがあります。それは、学校同士の交流会の時です。6年生の時に、代表の20人ぐらいだったと思いますが、アメリカンスクールに招かれたことがありました。まず、学校について驚いたことは、靴を履いたまま校舎や講堂に入ったことです。「靴を脱がないんだね!」「上履きがないんだね。」と、友達とコソコソ話をしました。



その後、一人ずつ分かれて教室に行くことになり、もう、楽しい気持ちは一つもなくなりました。何を聞かれても、英語はさっぱりわかりませんし、緊張して、嬉しくもないのにやたらニコニコして、顔を引きつらせていたように思います。一つだけ嬉しかったことは、教室で出されたケーキが、今まで食べたことがない甘さと柔らかさで、とてもおいしかったことです。

これらの思い出は、今の人からすると笑い話のようですが、当時は、外国の人を町で見かけることはほとんどなく、日本のことしか知らない私にとっては、印象に残る経験でした。もしかすると、この思い出や経験が、外国のことをもっと知りたい、外国の人とお話したい、外国に住んでみたいと思う原点であったかと思います。

教員になって在外日本人学校の存在を知り、ぜひ、行ってみたいと考え、20年ほど前に受験をしました。その時は、シンガポール日本人学校に派遣されました。そして、今回、シニア派遣に応募し、こうして再び、外国の地で仕事ができることになりました。台中日本人学校と決まった時には、飛び上がるほど嬉しく思いました。私は、この幸せを力に変えて、精一杯、子どもたちのために頑張っています。そして、台中での新しい経験を、私自身の宝にしていきたいと思っています。



平成31年度(2019年度)

6月学校行事予定表(案)

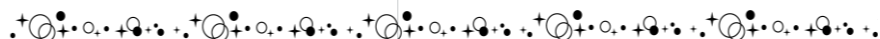
生活目標 『忘れ物をなくそう』

保健目標 『歯を大切にしよう』



日	曜	週	児童生徒行事	下校バス発車時刻						
				小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学部
1	土									
2	日		英検①一次							
3	月	A	全校朝会(作文)② 雲林Victoria小交流(小4~6)							
4	火	A	部活動⑫ プール清掃(児童生徒)							
5	水	A	進路説明会							
6	木	A	集金日(6・7月) 遊び大会(昼休み)							
7	金		端午節							
8	土									
9	日									
10	月	B	プール開き 委員会③							
11	火	B	部活動⑬ 中学部(2・3年)修学旅行(14日まで)							
12	水	B								
13	木	B								
14	金	B	部活動⑭							
15	土									
16	日									
17	月	A								
18	火	A	部活動中止							
19	水	A								
20	木	A	1学期末テスト① 通常日課							
21	金	A	1学期末テスト② 部活動⑮							
22	土									
23	日									
24	月	B	授業参観日① ライオン歯磨き指導							
25	火	B	授業参観日② 部活動⑯							
26	水	B	授業参観日③							
27	木	B								
28	金	B	英単語コンテスト(小6~中3) 部活動⑰							
29	土									
30	日		英検①二次							

7月の主な行事



1日(月) 全校朝会
(新民生徒・体験生紹介)
七夕集会(小学部)

1日~5日 新民生徒受入れ
2日~5日 中3面談
6日(土) PTAバザー
8日(月) 委員会④
学部別朝会

10日(水) 小・中:校外学習
11日(木) 集金日(8・9月)
15日(月) 清田拉麺・麵や虎鉄屋食会
大掃除
16日(火) 1学期終業式